

# ■ エントランスライト EK-40型 (単独仕様) ■

## 取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 施工終了後、取付説明書を施主様にお渡しください。

### < 施工の前に >

#### ■ 設置場所の確認

- 施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
- 母屋の屋根から雪の落下を直接受けしない位置かどうか確認してください。

#### ■ 梱包明細書で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

#### ■ 組立て、施工途中では

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能を低下させる場合があります。
- アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。

#### ■ 基礎工事について

- 基礎寸法は、取付説明書通りの寸法としてください。地盤によっては、倒壊のおそれがあります。
- 基礎コンクリートには、塩分を含む砂および塩素系のモルタル混和剤を使用しないでください。

#### ■ 電気配線工事について (照明器具・インターホン子機付の場合)

- 電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。
- 照明器具はD種接地工事を行なってください。
- 照明用配線と信号線は電線管による隔離をしてください。
- 照明用配線には、VVFφ1.6またはφ2.0の3芯単線(アース線を含む)を、インターホン用信号線には、VCTFO.75mm<sup>2</sup>より線またはφ1.0単線3芯を準備してください。
- 照明器具には、「EEスイッチ」または「入切スイッチ」を別途設けてください。
- ポール内部には、CD管呼び16(内径φ16、外径φ22)を使用しています。家側からの配管は、PF管呼び16を使用してください。

#### ■ 製品の改造は絶対にしないでください。

#### ■ 施工完了後は

- ボルト、ネジ等にゆるみがないか確認してください。
- 施工中の汚れは取り除き、誤って付けたキズは、補修塗装してください。

## ■梱包明細表

### ① EK-40型単独用ポール φ70

名 称	員 数
φ70門灯ジョイント	1
EK-40型単独用ポール φ70	1
アンカー棒	1
門灯ジョイント取付ネジ M5×16サラ	2
取付説明書	1

### ② EK-40用φ50ポール **オプション**

名 称	員 数
φ50ポール	1
EK-40取付ネジ M4×12丸サラ	3

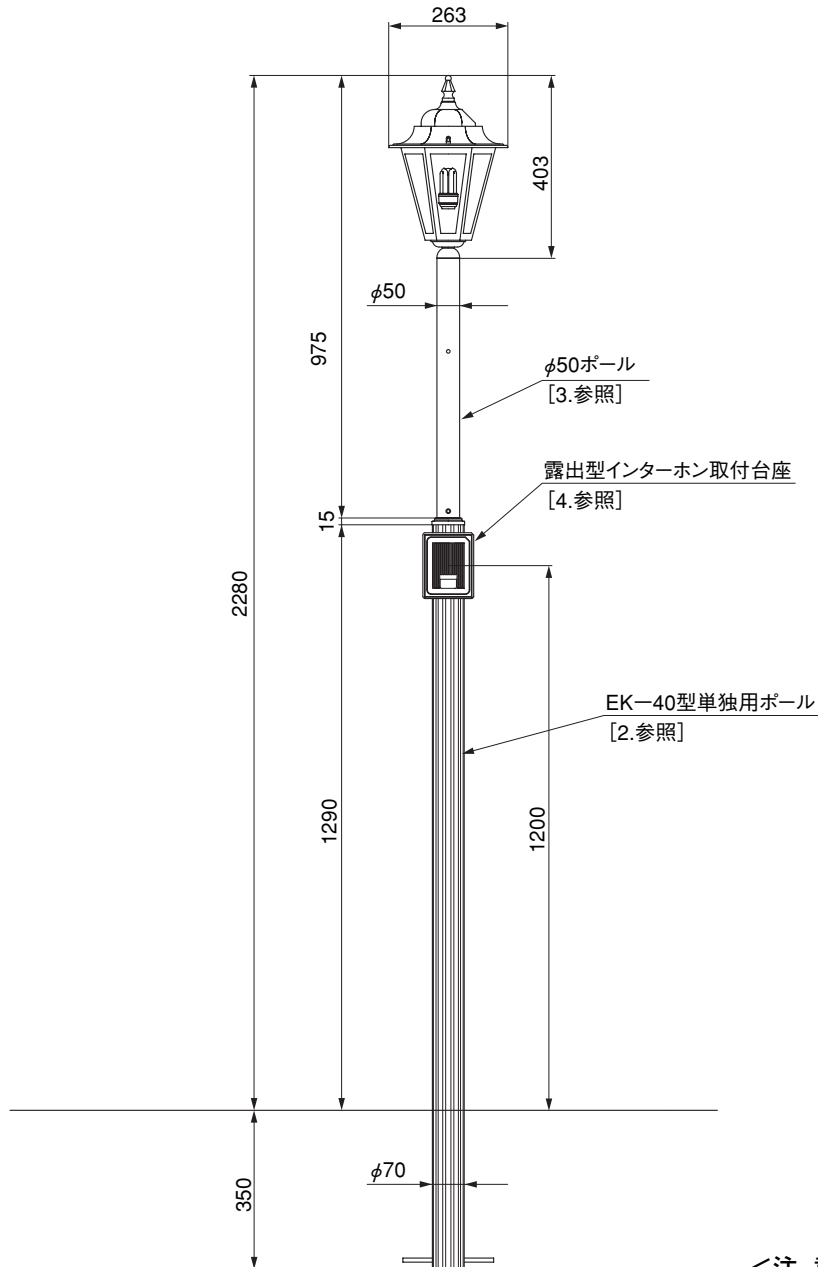
### ③ インターホン取付台座 **オプション**

名 称	員 数
インターホン取付台座	1
インターホン取付ネジ φ4×12トラス	2
インターホン取付台座取付ネジ φ5×19ナベピラス	4
取付説明書	1

<注 意>

- エントランスライトEK-40はエントランスライト付属の取付説明書をご参照ください。

## 1. 各部の名称および基本寸法図



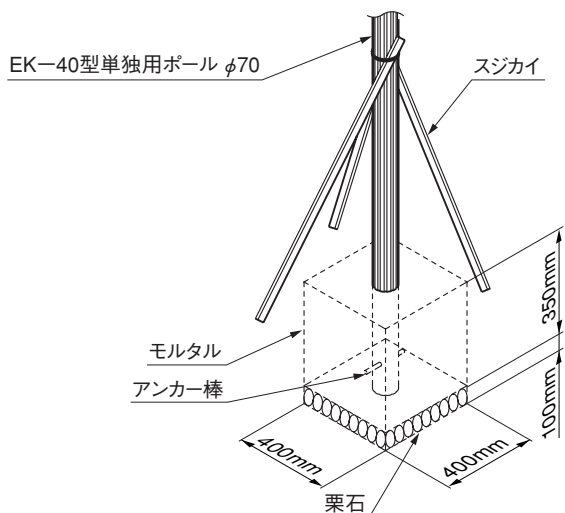
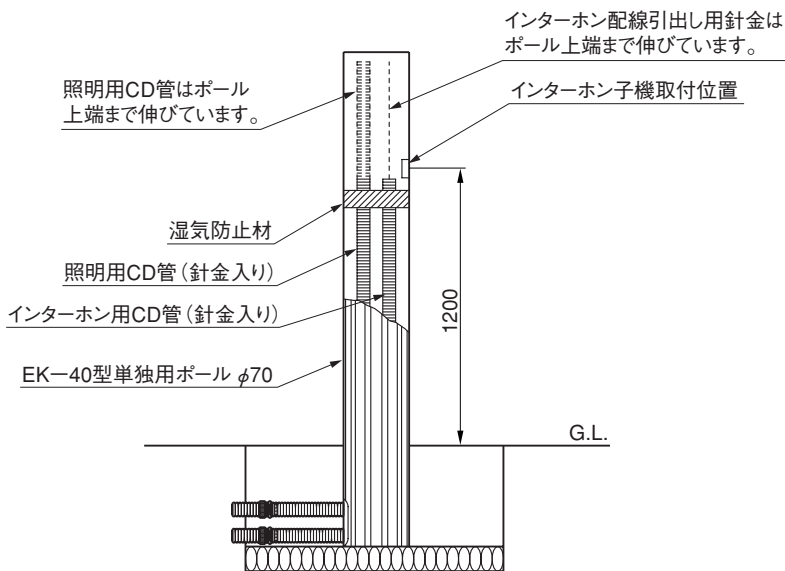
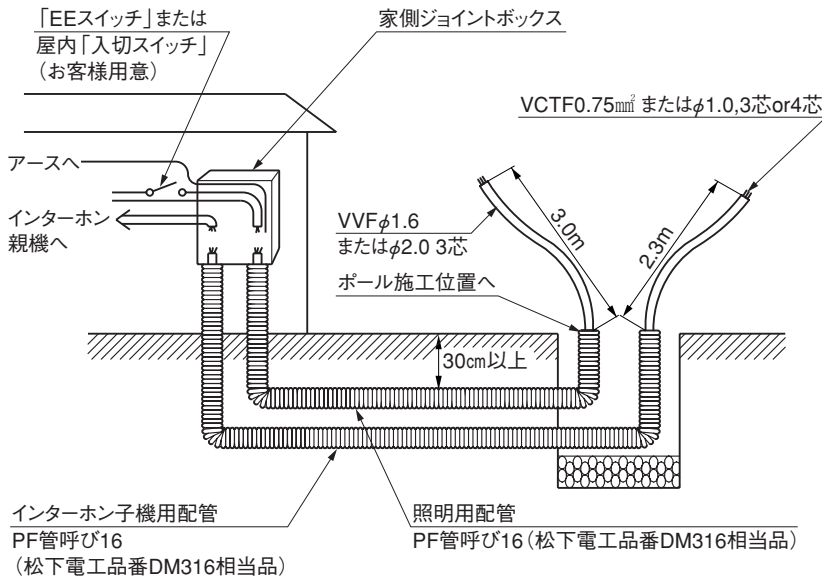
EK-40型 (単独仕様)

<注 意>

- インターホンは含まれていません。

## 2. 基礎工事と配線工事

※配線工事は、照明・インターホンを取付ける場合の加工です。



① 基礎孔を掘り、栗石を敷いてください。

② 照明およびインターホン子機用の配線・配管をしてください。

### <注意>

- 照明とインターホン子機用配線は、PF管による隔離をしてください。
- インターホン子機を取付けない場合、インターホン子機用の配線・配管は必要ありません。

③ 本体に貼ってあるインターホン子機取付位置シールの位置に、インターホン子機配線用の引出し孔をあけてください。

④ ポール内のCD管に通してある針金を使って、照明・インターホン子機用配線を引出してください。

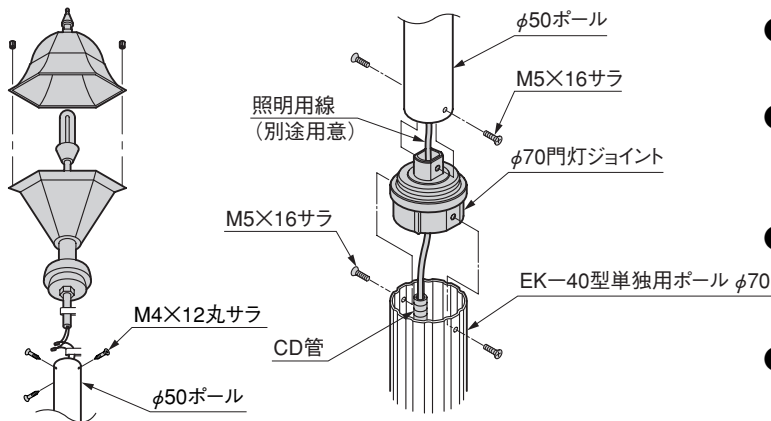
⑤ 照明・インターホン用配管、PF管とポール内のCD管をPFアダプタで連結してください。

⑥ ポールにアンカー棒を差込み、埋込み刻印にしたがってポールを垂直に立て、P2「1.各部の名称および基本寸法図」を参照し、柱のピッチを決めてモルタルで埋め戻してください。

### <注意>

- アンカー棒(φ9×200)は必ず取付けてください。
- ポールには方向があります。配管口が後側にくるように施工してください。
- モルタルが固まるまでカイモノをして、ポールが動かないようにしてください。
- PF管およびPFアダプターは、市販品を別途お買い求めください。
- 養生中は配線用の孔より雨水等が入らないようにしてください。

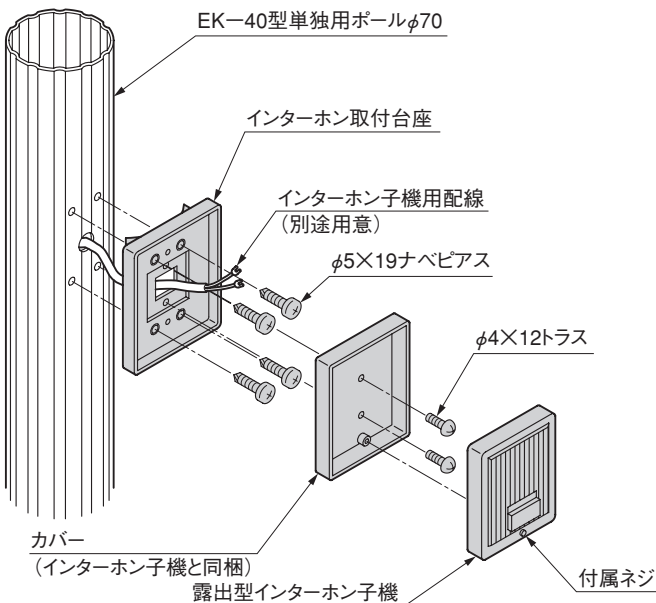
### 3. エントランスライトの取付け



- ① φ70門灯ジョイント、φ50ポールに照明用線を通してください。
- ② 照明梱包内の取扱説明書にしたがい、配線およびφ50ポールへのエントランスライトの取付けを行なってください。
- ③ φ70門灯ジョイントを、M5×16サラネジでEK-40型単独用ポールに取付けてください。
- ④ φ50ポールをφ70門灯ジョイントに、M5×16サラネジで取付けてください。

### 4. インターホン機の取付け

#### オプション



- ① 「インターホン取付台座」〈F092〉の取付説明書にしたがってインターホン取付台座を取付けてください。
- ② カバーをインターホン取付台座にφ4×12トラスネジ(2本)で固定してください。
- ③ 配線を露出型インターホン子機に接続してください。

#### <注意>

- 配線作業に関しては、電気工事の有資格者に依頼してください。
- インターホン用配線と照明用配線は間違いないようにしてください。
- インターホン子機の取付け・結線は、インターホン子機の取付説明書を参照してください。
- ④ カバーに露出型インターホン子機を取付け、ネジを締めて固定してください。

### 5. 施工後の確認

#### <注意>

- 施工後、「照明器具の点灯」、「インターホンの作動」を確認してください。
- 点灯、作動しない場合は供給電源、配線を確認してください。

#### 工事店様へ

- 仕上げ後、本体に付いているモルタル等は完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面をいためますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しく下さい。

● ご使用いただきましてありがとうございました。

#### 施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード

**Z101**

200102A